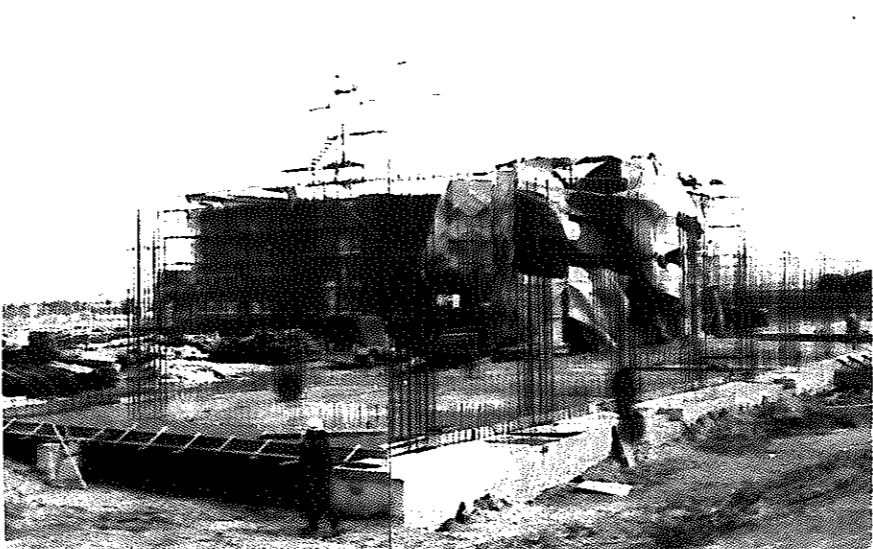




お年寄りの生きがい対策として趣味、クラブ活動の育成普及に努めます



▶保健センターを拠点に、市民の健康づくりを進めます



◀教育施設の充実へ、進む小林小学校の建設工事



▲長期化する不況の中にあつて、中小企業に対してきめ細かな施策を実施します



▶研修を重ねる農業青年。今年も後継者の育成に力を注ぎます

年寄り自ら健康管理に留意してもらおうと、六十五歳以上を対象に老人健康教育事業を行います。児童福祉対策は、児童の健全育成のため保育内容の充実、保護者の資質向上に努めていきます。また、心身発達遅滞児の福祉向上のため、療育教室の充実を図っていきます。

### 健康づくりの推進

昨年四月に開所した保健センターを拠点に、健康相談、保健指導、栄養指導など総合的な健康づくり対策を行っていきます。市民の健康を守る事業として、婦人の健康づくり検診をはじめ、乳幼児検診や循環器、胃がん、子宮がんなど成人病の無料検診を継続実施し、受診率の向上に努めていきます。大郷・鷺巻地区における肺がん検診も、引き続き市が事業主体となって実施します。

このほか健康展、保健衛生教育、健康管理のための各種学級、栄養改善事業などについても、より充実したものにしていきます。母子保健については、医師会、保健会などの協力を得ながら妊産婦の母体保護、乳児の健全な発育のために医療費の助成、訪問指導、健康診査及び栄養強化指導などを推進していきます。また、白根健

生病院の第二次建設事業に対して助成していきます。

### 教育・文化・スポーツの充実

学校教育面では、人間性豊かな児童・生徒の育成を目標に、喜びと充実感を味わうことのできる教育環境の実現に努めていきます。

新しい事業として、心身障害児教育の充実を図るため、白根小学校と大通小学校に情緒障害児教育のための介助員を配置します。

施設整備については、大鷲小学校と小林小学校の建設に五億八千万円を計上しました。今後も老朽校舎の解消と適正規模をめざす学校統合を継続して進めていきます。

学校給食は、新年度も引き続き米飯給食を週三回実施し、給食内容の多様化を図るとともに、父兄の給食参加の機会を積極的に取り入れていきます。

社会教育面では、今後も学習内容・方法などの改善に努めながら、地域に即した事業を行っていきます。今年度は、おしどり学級、成人大学講座などのほかに、新たに市民文化講座を開講します。絵画、コーラス、短歌、写真などの各講座の中から、お好きなものを選んで受講することができます。また、市内には庄瀬、新飯田地

区に館跡など七か所の遺跡地域があることから、今年度はこの七か所の発掘調査を行います。スポーツ面では、市民の健康づくり、体力づくりに必要な施設の整備に努めていきます。五月中には、総合体育施設用地にテニスコート六面が完成し、利用できるようになります。また、地域スポーツの振興策として、学校施設の積極的な開放を行っていきます。

### 豊かで活力ある地域農業の振興

地域農業の振興と活力ある村づくりを進めるためには、集落に基礎を置いた村づくり運動の展開が必要です。このため、住民の幅広い連帯と合意を形成し、創意と自主性に基づく集落活動を助成し、農業を基盤とする豊かな村づくりを進める考えで、今年度も引き続き国県の諸制度を活用し、事業を進めていきます。

また、昨年度から策定に取り組んでいる新農業振興地域整備計画は、土地利用計画策定のスケジュールと合わせ、優良農用地の確保を基本とし総合的、実効性のある地域計画に、機能できるように十分配慮し、作業に取り組んでいきます。

このほか、農業の担い手育成と

組織活動の助長、地域農業の再編と複合営農の推進、高生産農業の確立と産地の育成強化、農業生産基盤の整備と農村環境の整備促進に力をそそぎ、「豊かで活力ある地域農業」を築いていきます。

### 中小企業の育成強化

中小企業を取りまく環境は、一段と厳しくなっています。そこで市内の企業の活性化と近代化の促進を図るため、中小企業近代化資金融資条例の一部を改正し、融資対象範囲の拡大、融資限度額などの引き上げを行います。

また、中小企業ではとくく従業員の労働条件や福祉対策、労使問題が立ち遅れている面があります。これらが、労働力及び人材難につながり、企業の発展を阻害していることから、中小企業主が共同で行う労務改善事業に助成していきます。この改善事業を通じ、労使ともに理解と関心を高め、安定発展が期待できる企業の育成に努めていきます。

地場産業として誇る仏壇は、今年一月に振興事業として通産大臣の認定を受けました。業界の零細性や後継者難などのいろいろな問題を打破するためにも、振興事業の推進に期待を寄せ、今年度も助成措置を講じました。